

|   |  |  |
|---|--|--|
|   |   | 絶対に分解したり、修理・改造は行かない<br>電源コードの加工(切断・継ぎ足し)を行わない<br>感電や火災の原因になります。        |
|  |   | 機器本体に水をかけない<br>感電や火災の原因になります。  |
|   |   | 排水時に熱湯が出ることがあるので湯に触れない また、連結管は高温になるため触らない<br>やけどをするおそれがあります。           |
|   |   | アース(D種接地)工事がされていることを確認する<br>アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。         |
|   |   | 水道水以外は使用しない<br>井戸水などを使用すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。                        |
|  |   | 機器内に長期間たまつた水は、飲料用に用いない<br>水質が変化した場合、下痢・腹痛など体をこわすおそれがあります。              |
|   |   | 飲料用の場合は80°C以上で使用する<br>水質が変化した場合、下痢・腹痛など体をこわすおそれがあります。                  |
|   |  | 混合栓から湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す<br>湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、シンクなどが破損するおそれがあります。 |

## 必ず次の点検を行ってください

●使用の際は機器周辺に水漏れおよび水漏れの形跡がないことを確認

●月に1回逃し弁の作動確認、電源プラグのお手入れ

●出る湯(水)の量が少なくなったら、フィルターの点検・清掃

●減圧弁、逃し弁は5年をを目安に交換

※詳しくは取扱説明書をお読みください。



※ゴミがフィルター内側にたまります。  
のぞきこんで確認してください。

・この商品は貯湯式ですので使用できる湯の量には限りがあります。流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。

・減圧弁により水道圧力を減圧していますので、水道圧圧に比べると勢いが弱いことがあります。

・沸き上げ中、排水パイプから湯がボトボト滴下しますが、故障ではありません。

・湯を半分程度使うと表示パネルの  
温度表示部が点滅し、沸上げ設定  
温度を表示します。このとき水栓  
から出る温度と表示パネルの表示  
温度が異なる場合があります。

沸上げ中  °C

### 〈空焚きリセットの方法〉

万一空焚きをした場合は、沸上げ運転スイッチのランプが点滅し、タイマー表示部に“88:88”と“点検”を点滅させてお知らせします。その際は次の処置を行ってください。

①電源プラグをコンセントから抜く。

②タンクに水を入れる。

③電源プラグをコンセントに差し込み、  
沸上げ運転スイッチを「入」にする。



※処置を行っても湯が沸かない場合は、取扱説明書をご覧ください。

修理のご用命は

TOTOメンテナンス(株)へ ☎0120-1010-05

※製品品番は、製品右側面の製造銘板でご確認ください。